

## 公表

# 第33回 技能グランプリ「建具」職種 競技課題

次の競技時間、注意事項及び仕様、支給材料に従って課題図に示す上下障子付き衝立を製作すること。

1、競技時間 12時間（延長時間はありません）

## 2、注意事項

- ①図示されていないものは、慣例に従い製作する。
- ②割り込み、墨付けはすべて競技場で行う。
- ③原寸図の型板は使用禁止とする。
- ④特に機械作業は充分安全に配慮すること。競技時は作業服、帽子等を着用するものとし、木工機械（テーブル傾斜丸鋸盤）や電動手持ち工具の使用にあたっては、保護メガネを使用し、競技委員の指示に従い、安全に作業を行うこと。
- ⑤木工機械（テーブル傾斜丸鋸盤）の使用に関してはホゾ引きのみとし、溝加工は電動小穴カッター（溝切カッター）又は電動トリマを使い製作する。工具用の刃物、治具などは持参すること。
- ⑥ハタ金、クランプ等を使用せず組み立てる。
- ⑦手工具は指定の物以外持参してもよいが、使用にあたっては競技委員が判断する。

## 3、仕様

- ①機械作業のホゾ穴は、框周り・兜巾棧・土居とし、ホゾは框・上棧・中棧・下棧・兜巾棧・足と土居の相欠き及び足の下場シャクリまでとする。
- ②組子、付子のホゾ穴組手、子障子製作、額の製作加工は、手加工とする。  
なお、組子（7mm×8mm）・付子（5mm×12mm）は仕上げてある。
- ③上棧 上棧と框の取合いは箱留め接ぎとする。  
なお、箱留め接ぎの加工にあたっては電動ドリルの使用も許可する。
- ④框 框と横棧の取合いは、図示に従い製作する。
- ⑤上横棧 縦束の取合いは、腰型とする。
- ⑥中横棧 框と中棧の取合いは、流れ腰型とし、打ち抜き、クサビ締めとする。  
縦束の取合いは、腰型とする。
- ⑦縦束 兜巾棧、組子、付子、子障子の収まりは図示に従い製作する。
- ⑧土居 土居と框の取合いは、下ホゾの穴を抜き、足との相欠き部分を取る。
- ⑨足 足と框の下ホゾの穴を抜き、土居との相欠き部分を取りクサビ締めとする。
- ⑩兜巾棧 框・上棧・中棧の取合いは、図示に従い製作する。  
なお、兜巾面は箱型などを使わず、面取り加工を行う。
- ⑪額・腰板 腰板に額を取り付けて納め、留め三枚に組みにしビス止めとする。  
なお、腰板のしゃくり出しは自由とする。（面の形状は自由とする。）
- ⑫障子中棧 図面に従い製作する。
- ⑬組子・付子・  
子組子 図示された寸法に製作する。  
付子の留めは三枚組みとする。
- ⑭子障子・框・  
横棧 図示に従い 上横棧は打ち抜き留めホゾとし、ビンタ延ばしとする。  
下横棧は いも留めのうえ、ビス止めとし、深さ1mmの紙張りしゃくりを取る。  
縦棧のバネ取付は 2ヶ所とし、取り付け位置は自由とする。

- ⑮面 両面とし、図示されたものはすべてそれに従い手加工で製作する。  
 ⑯留型 箱留型は使用しないものとする。  
 ⑰その他 ○、△は同一割り込み寸法である。  
 接着剤・ビス・子障子バネは、各自持参する。

#### 4、支給材料

部材名	長さ	見付	見込	数	材質	備考
框	1000	60.5	33.5	2	米ヒバ	
上棧	1050	60.5	33.5	1	〃	
中棧	1050	75.5	33.5	1	〃	
土居	1200	45.5	60.5	1	〃	
足	320	90.5	100.5	2	〃	
縦束	650	40.5	33.5	2	〃	
兜巾棧	750	27.5	29.5	4	〃	
障子中棧	450	17.5	14.5	1	〃	
組子	900	7	11	3	〃	仕上げ材
子組子	900	7	8	4	〃	仕上げ材
子障子 框	600	20.5	10.5	1	〃	
子障子 横棧	900	17.5	10.5	1	〃	
付子	700	5	12	2	〃	仕上げ材
額	1100	23.5	20.5	2	〃	
腰板	900	150	8.5	1	杉	
クサビ					米ヒバ	切落とし使用

#### 5、採点項目及び配点

採点項目		配点
作品採点	寸法精度	35点
	加工中採点	20点
	課題採点	40点
作業態度	採点	5点

#### 6、競技時間配分表

1日目 (7時間)		2日目 (5時間)	
8:00～ 8:30	集合、説明	8:00～ 8:30	集合、説明
8:30～10:00	競技	8:30～12:00	競技
10:00～10:15	休憩		
10:15～12:00	競技		
12:00～13:00	昼食	12:00～13:00	昼食
13:00～15:00	競技	13:00～14:30	競技打切
15:00～15:15	休憩		
15:15～17:00	競技		

延長時間はありません。  
 ※合計12時間

公表

第33回 技能グランプリ「建具」職種 持参工具等一覧表

区 分	品 名	寸法及び規格	数 量	備 考
工 具	平 か ん な	荒・中・仕上げ	適宜	
	際 か ん な		適宜	
	角 面 か ん な		適宜	
	几 帳 面 か ん な		適宜	通常使用しているもので良い
	両 刃 鋸		適宜	縦挽き鋸・横挽き鋸でも良い
	胴 づ き 鋸		適宜	定規・鋸ハタを含む
	向 う 待 ち の み		適宜	
	追 入 れ の み		適宜	
	突 き の み 、他		適宜	
	底 さ ら い の み		適宜	
	の み 野 引 き	6mm・12mm	各1	ほぞ穴ゲージは支給する
	筋 野 引		適宜	
	鎌 野 引		適宜	
	四 つ 目 き り		1	下穴用
	白 書 き(しらひき)		1	
	二 丁 白 書 き		1	
	まきがね又はスコヤ		1	
	こしかた(不精型)		適宜	留型を含む
	げ ん の う		適宜	
	打 ち 当 て		1	
	は た が ね		適宜	
測 定 具	直 尺	300・600・1000mm	適宜	JIS規格品が良い
	さ し が ね		1	
	ノ ギ ス		1	
そ の 他	ビス・子障子バネ		適宜	
	油 つ ぼ		適宜	
	接 着 剤	酢ビ 等	適宜	
	刷 毛・ブ ラ シ 等		適宜	
	砥 石		適宜	
	筆 記 具		適宜	
	電 動 ト リ マ	ビット適宜	適宜	
	電 動 小 穴 カ ッ タ ー (溝切カッター)	刃物適宜	適宜	
	電 動 ジ グ ソ ー		適宜	
	電 動 ド リ ル		1	
	保 護 メ ガ ネ		1	
	作業台(座敷)		適宜	

(予備の工具を持参しても良い)